

学校法人会計の基礎 ～超入門～

開催趣旨

激しい変化にさらされている今日、学校法人は組織の機能を発揮させる「運営」から、組織を継続成長させ、事業価値や社会的価値を向上させる「経営」へ変化しています。「経営」は組織の目的を達成するために、継続的・計画的に意思決定を行い、実行することで事業を管理遂行していくことだと言われていています。計画された事業を成功に導くためには、経営陣が正しい意思決定を行い、経営資源（ヒト・モノ・カネ・情報）を有効活用することが重要です。

会計は、経営における“羅針盤”であり、経営陣が経営の実態を正しく把握し、発展へと導くために必要なものと言われていています。経営の基本である会計は専門家だけのものではなく、経営陣の方針を理解し同じ目線で歩んでいくために、また自分たちの取り組みを経営陣から理解していただき支援してもらうために、数字を読み・理解し・生かせる力が必要です。

この講座では、会計処理方法等の専門的な話ではなく、「会計って???’’’」と思っておられる方を対象に、企業会計と対比しながら計算書類の構造など基本的な会計の考え方を理解していただくとともに、実際の計算書類を使って簡単な財務分析を行うことで、一段広く高い視点で自学の現状を見ることを経験していただくことを目指します。

対象の目安

会計や経理の知識や経験がない方や殆どない方（勤続年数は問いません）

開催日時

2020年8月13日(木) 10:00～17:00

会場

キャンパスプラザ京都

募集定員

30名

- ※ 大学コンソーシアム京都加盟大学・短期大学優先および先着順
- ※ 定員を超過したときは、参加をお断りする場合がございます。
- ※ 申込人数が定員を大きく下回るときは、開講しない場合がございますのでご了承ください。

参加費用

加盟大学・短期大学 4,000円

非加盟大学・短期大学 6,000円

- ※ 申込締切後に、請求書をお送りいたします。指定の口座にお振込みください。

申込方法

WEB のページまたはメールで、お申し込みいただけます。

団体（複数人）でのお申し込みは、メール申込みが便利です。

ホームページをご参照ください。 <http://www.consortium.or.jp/project/sd/joint-p>

研修プログラム

<研修カリキュラム>

1. 概論

- 会計と経理と財務
- 簿記会計とは？
- 情報公開とコンプライアンス

2. 学校法人会計の基礎

- 学校会計とは？
- 学校会計と企業会計
- 計算書類の構造と見方

3. 財務分析の基礎

- 財務分析とは？
- 代表的な財務比率(事業活動収支計算書関連・貸借対照表関連)
- 私立学校振興・共済事業団「定量的な経営判断指標に基づく経営状態の区分」

4. 財務分析(ワーク)

- 自学の財務分析

<備考>

講義内で使用しますので、卓上電卓と自学の直近3年分の計算書類をご持参ください。

上記はあくまでも予定であり、一部内容を変更する場合があります

講師

島村 由紀 氏

学校法人藍野大学 法人事務局 総務センター経理グループ グループ長